



水の国
巡視行

SAMPLE

(くるりんるみこ)

小栗るみ

□ご注意□

このサンプルは【水の国幻視行】の
ストーリーを厳選して編集したものです。
各ストーリー上の繋がりはありませんので
あらかじめご了承ください。

水の国幻視行



CONTENTS

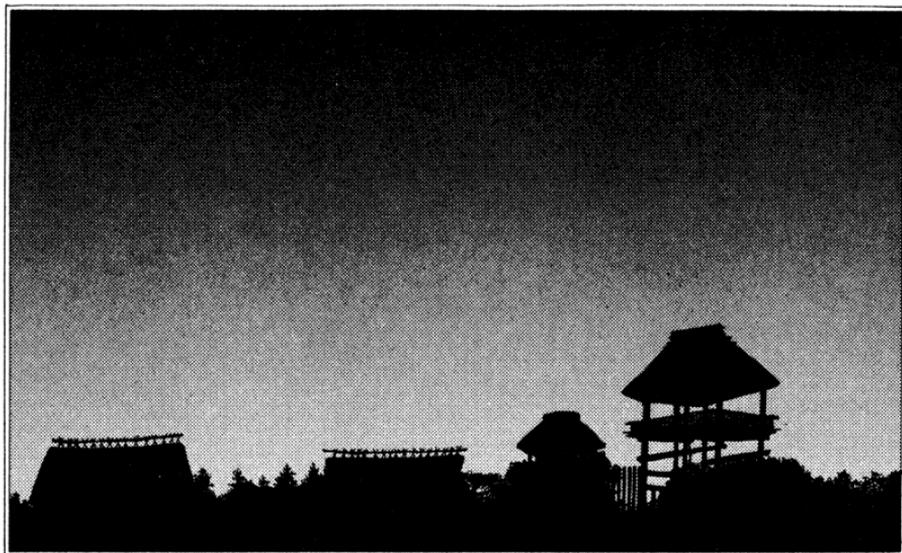
^{かみ がみ くに}
神々の国

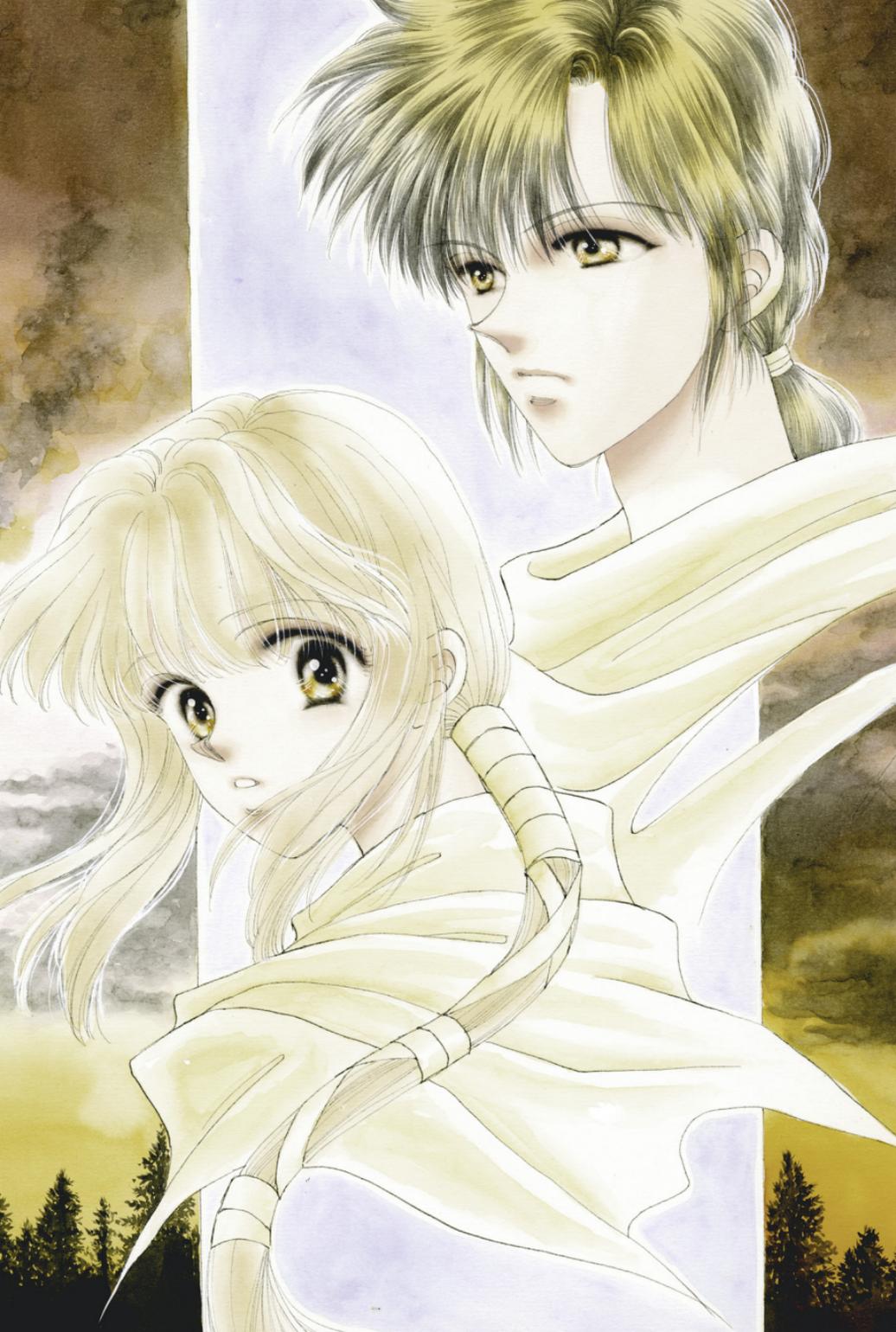
^{みず くに げん し こう}
水の国幻視行

^{か い き}
ぼくらはKAIKI

^{ゆめ だい こう しゃ}
夢の代行者

おまけのページ







なんの占いを
ご所望ですか？
若者よ

かみがみ 神々の国





倭の国を
手に入れたい



……では
占ってみましょう

その必要は
ないので
ありませんか？



倭国内は
乱れに乱れ

各国国王の力は
相反して弱まる
ばかり

卑弥呼殿

そこで巫女殿を
女王に立て大乱を
鎮めようとして
いると聞くが？

それで私に
どうしろと？

女王として立たれた時
卑弥呼殿の言葉をも
皆に伝える役を
私に

そういった話は
まだ耳には入って
おらぬのですか？

々にわの役を
望む……と



その条件として
邪馬台国の国王の
命と交換という事で
承知頂けますか？

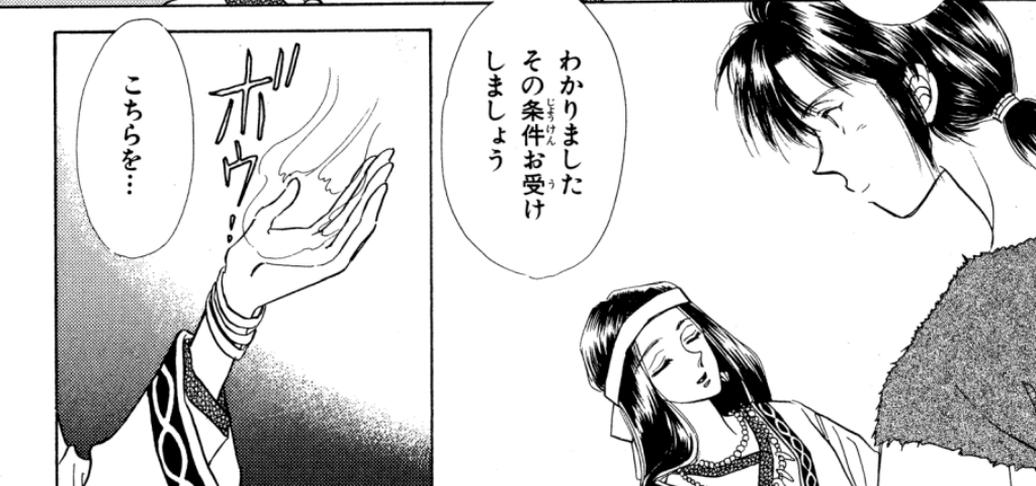
国王を
なぜに？

卑弥呼殿が
邪馬台国の女王になれば
必然的に地位の
下降の浮き目を
みます故

女王との共立を
望んではいません



王が生存している
限り卑弥呼殿の
女王はないかと？



こちらを…

ホウ

わかりました
その条件お受け
しましょう



中心に高殿

その奥が
王の住居です

これが邪馬台国の
中心部です

警備の者が
一刻たりとて
目を離す事は
ありませんでしょう

柵が三重にも
めぐらせている上

それで――





巫女という者は
人にはない神力を使う

それでは

—しかし

この卑弥呼
神に近いのでは？

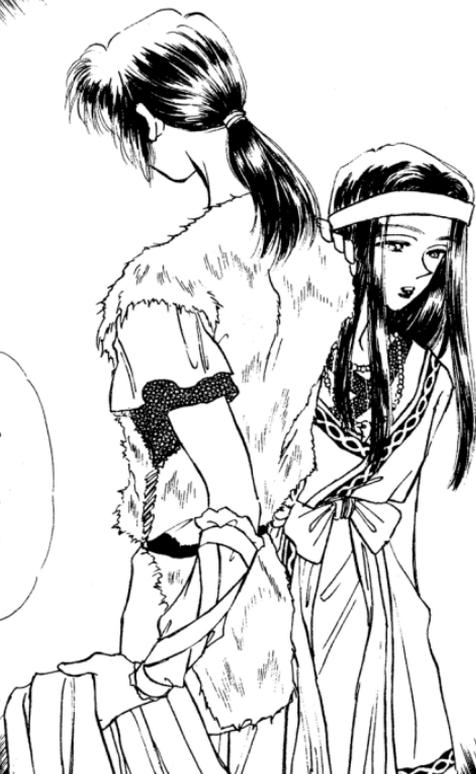
王の暗殺は
重罪です

私たちの他に
知られる事
ないよう



知られた時は…

わかりますね？



10日後に行われる
祭りの時、人手が
必要で警備が
手薄になります

その時、私の術に
よりその者たちを
眠らせましょう

その機会を狙って
私が王を討てば
良い訳ですね

ただ私の術は
長時間もち
ませぬ故…

手早く事を
成すべく努め
ます

では、証拠はなにを
お望みで？

必要ありません

私にはすべて
わかります





藤夜！



それよりさ
ここ

鬼道使の
車弥様の
家だよな？

なにを占って
もらったのさ？



まったくなんだって
オレの後ばかり
ついて回るんだ？

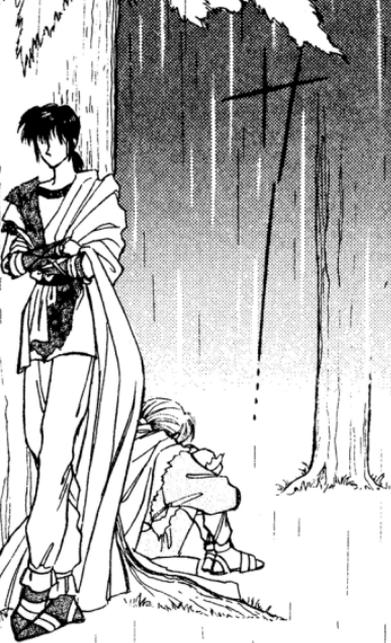


架野

村に帰れと
言ってるだろう！

藤夜が帰る
なら帰る





藤夜のほうこそ
オレはなにも
悪い事は
していない

よく言うよ

ヤアアアアア
鳥もウミエビも
魚もコウモリ
食べちゃったの
知ってるんだからや!

食べ物
の事
はっか



藤夜が村に来た
日もこんな雨の日
だったよな

.....

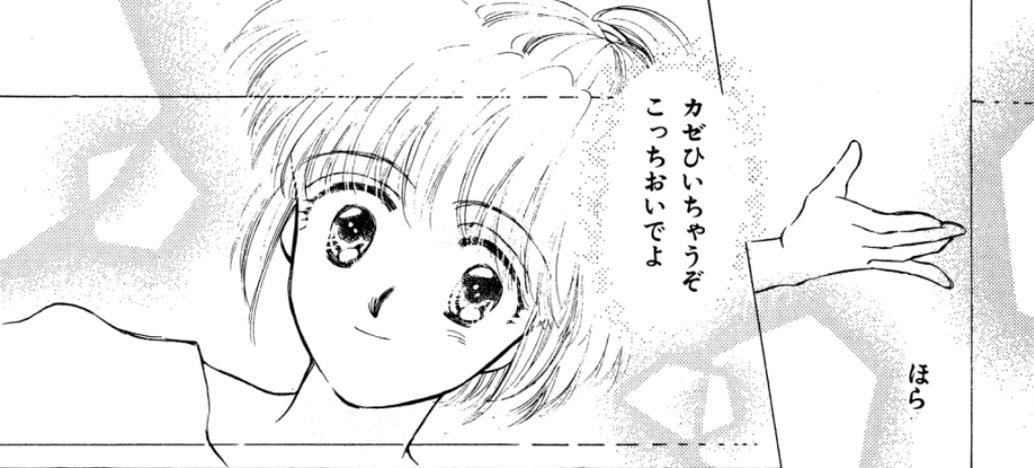


物心ついたころには
もうすでに両親を
亡くして

ずっと一人だった

どこの村でも余るほど
食料がなく

オレの居場所
どこにもなかった





自分の居場所は
自分で作る!!



藤夜!

巫女さん
服もらってくぜ



オしをこころに
滞まひせるな!

倭国の頂点に
立てばだれにも
うとまれる事は
ない

好き放題生きて
いけるんだ!!

この電子書籍は水の国幻視行（宙（あおぞら）出版 1992年刊）を元に作成しました。

本書の一部、あるいは全部を無断で複写複製（コピー）、転載、上演、放送することは法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となるため、禁止します。

SAMPLE

**試し読みはここまでとなります。
この続きは製品版でお楽しみください。**

書名 水の国幻視行

著者 小栗るみ（くるりんるみこ）

発行 株式会社ブライト出版

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町 3-6

TEL03-5225-9621（営業）

著作権 ©Rumi Oguri / Rumiko Kururin / ブライト出版 2013

電子書籍発行日 2013年8月9日

電子書籍制作日 2013年6月28日

電子書籍制作会社 株式会社誠晃印刷